



文化・芸術

デザイン論、デザイン史



授業ではデザイン論などの学科系講義を担当しています。ここ数年はオリンピックや万国博覧会におけるデザインの調査やデザインミュージアムに強い関心を寄せてきましたが、今後はSDGsにもデザインの観点から取り組もうと考えています。

KEYWORDS 食、教育、デザイン

RESEARCHER

デザイン学部 教授 暮沢剛巳



学会発表・論文・著書・社会活動

[1]『拡張するキュレーション—価値を生み出す技術』集英社、2021

[2]『オリンピックと万博—巨大イベントのデザイン史』筑摩書房、2018

01 | 私たちの暮らしからデザインを探る

2020年12月11日、日本デザイン団体協議会(D-8)が主催するシンポジウムが開催され、デザインミュージアムの設立を目的とするデザイン8分野の討議が展開されました。

後援の豊島区がSDGs4の認証を取得したこのシンポジウムの監修をつとめました。



02 | 拡張するキュレーション

2021年1月、集英社新書より『拡張するキュレーション—価値を生み出す技術』という著書を出版いたしました。この著書では、キュレーションという言葉が展覧会企画とネット情報検索という全く異なる意味で用いられていることに注目し、「価値」「文脈」「地域」「境界」「事故」「食」「国策」という7つのキーワードを通じて、両者の共通点を探っていきます。なかでも「食」に関しては、複数の具体例を通じてSDGsの2の問題についても考察しています。

